

The outline of 13th R&D symposium

第13回 JR東日本R&Dシンポジウム 「産学連携によるさらなるイノベーションの創出に向けて」について

当社は新たな顧客価値の創造を図るため、「安全性・安定性の向上」、「利便性・快適性の向上」、「コストダウンの推進」、「地球環境への貢献」、「駅における新たな展開」の5つを柱に掲げ、最先端技術の導入による鉄道のシステムチェンジを目指した研究開発を推進しています。その一環として、社会への情報発信を図り、また優れた技術シーズ情報や開発の方向性等に対するご意見を得るために、R&Dシンポジウムを毎年開催しています。

近年、様々な先端技術シーズを保有する大学と、その応用をめざす産業界との連携は進展しつつあります。そこで今回は、「産学連携によるさらなるイノベーションの創出に向けて」をテーマとして第13回を2007年2月13日に開催しました。プログラムについては図1のとおりです。

本誌では、このシンポジウムにおける講演等についてご紹介いたします。

13:30～ 13:35	オープニングスピーチ	東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長	清野 智	
13:35～ 14:25	基調講演 1 「大学側から見た産業界との連携 ～東京大学の事例を中心として～」	東京大学 産学連携本部長	藤田 隆史 氏	
14:25～ 15:15	基調講演 2 「サステイナブル・モビリティの実現に向けた トヨタの取り組みと産学連携」	トヨタ自動車株式会社 常務役員	小吹 備三 氏	
15:15～ 15:45	コーヒーブレイク			
15:45～ 17:30	ラウンド テーブル	「JR東日本における 産学連携の取り組み」	東日本旅客鉄道株式会社 技術企画部長 兼 JR東日本研究開発センター所長	コーディネーター 遠藤 隆
		東京大学との連携 「安全安心工学総括寄付講座」	東京大学 生産技術研究所 教授 東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 安全研究部長	野城 智也 氏 加藤 正道
		東北大学との連携 「共同研究の推進」	東北大学 理事(研究・国際交流担当) 産学連携推進本部長 特定領域研究高度支援センター長 国際交流センター長 東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター アタニカルセンター所長	庄子 智雄 氏 高木 晋芳
		マサチューセッツ工科大学との連携	マサチューセッツ工科大学 (MIT) JR東日本有明講座担当 機械土木工学科・工学システム科 教授 東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 防災研究部長	〈新書出演〉 ジョセフ・サスマン 氏 島村 誠
17:30～ 17:35	クロージングスピーチ	東日本旅客鉄道株式会社 取締役副会長	石田 義雄	

図1：第13回R&Dシンポジウム プログラム